24HR CAMP&LIVE 2018

7月28日、神丘地区の愛指令ランドで「24HR CAMP&LIVE 2018」が開催されました。集まった観客の皆さんは、町内ほか遠く京都からも参加した計34組の歌や演奏に耳を傾け、大きな拍手を送っていました。

また、飲食ブースやハンドメイド雑貨の販売、ミニ縁日ブースが出店され、大人も子どもも、音楽を聴きながら思い思いに過ごされました。夜にはキャンプファイヤーに火が灯され、ライブを一層盛り上げていました。





札幌国際大学地域連携事業 今金プロジェクト2018

7月22日、美利河地区に札幌国際大学の学生14名が来町しました。札幌国際大学とは2012年から地域連携を結んでおり、昨年度は、美利河地区の地域課題解決方策を今金中学校の生徒と一緒に検討し、スキー場やダムを活用したイベント等の提案をしました。

学生は、同日開催されたピリカまつり会場において、来場者の方にアンケートを実施し、提案についての期待度を調査しました。今後も学生は数回今金町を訪れ、美利河地区をフィールドに地域振興策について研究を重ねる予定です。





豊寿園ふれ愛夏まつり・お誕生会

8月4日、特別養護老人ホーム豊寿園で「第27回豊寿園ふれ愛夏まつり・お誕生会」が開催されました。

理事長の久保田庄一さんによる開会のことばの後、8月生まれの3名（当日1名欠席）に対して森川園長よりお花が手渡されました。

また、余興として昨年好評だったカラオケクラブかりなの皆さんをゲストに迎え、その歌声や演奏を聴いて利用者やその家族の皆さんは楽しいひとときを過ごされました。





サッカー少年団草取りボランティア

8月1日、グループホームすえひろと温（ぬくもり）で今金サッカー少年団による地域奉仕活動の草取りが行われました。

日頃、少年団活動を支えてくれている地域の人への恩返しとして企画され、4年生から6年生の団員7名が参加しました。夏らしい陽気の中、施設利用者やスタッフの方々も首にタオルを巻いて参加し、笑い声も交じる和やかな雰囲気で作業が進められました。





今金いいとこまつり 2018

8月14日、デ・モーレン前特設会場で「今金いいとこまつり2018」が開催されました。時おり、小雨が降る中での開催でしたが、多数のお客さんが訪れていました。

ステージイベントでは、神丘黎明太鼓の子どもたちによる太鼓演奏、今金中吹奏楽部・檜山北高吹奏楽局の演奏、檜山北高書道部によるパフォーマンス、FAIRY TAIL によるダンス披露、狩場太鼓保存会と桃井バレエ教室による太鼓とバレエの共演が行われました。

また、今年新たに開催された「今金いいとこまるかじり！大食い早食い大会」では、千歳からの参加者がミニトマト2パック、豆腐1丁、おにぎりほか2品といったメニューを3分42秒という速さで完食し1位を獲得され、その様子に会場からは大声援が送られました。









平成30年度今金町戦没者追悼式

終戦記念日の8月15日に町民センターにて今金町戦没者追悼式が開催され、遺族の方々や関係者約80名が参列しました。主催者である遺族援護会の橘会長は、平和を希求する国としての道を力合わせて歩み続けると誓い、御霊のご冥福をお祈りしました。式典では関係者やご遺族による献花や献茶、献吟などが執り行われ、最後に、岸本遺族会長からは主催者や参列者への感謝の気持ちが述べられ、人類の平和と繁栄を願い、活動を続けていくことが英霊にお応えする道であると謝辞がありました。





平成30年度今金町成人祭

8月13日、町民センターで「平成30年度今金町成人祭」が開催されました。45名の新成人の皆さんが参加し、代表として、螺良航汰さんと今野晴華さんが力強く誓いの言葉を述べました。

また、「札幌からふるさと今金を想うこと」と題した対談がさっぽろ今金会の佐々木良二副会長（陸上自衛隊真駒内駐屯地勤務）を講師にお迎えし、中島副町長コーディネートのもと行われました。対談では、自衛隊に入るきっかけとなったエピソードも紹介され、新成人の皆さんは興味津々で話を聞いていました。



